

# 学年だより

～修学旅行の感想文特集(2組)～

大阪市立文の里中学校  
第3学年 第17号  
2020. 10. 21 発行

## 『修学旅行』

私は、修学旅行で残念だったことや、楽しかったことや、印象に残っていることがあります。

残念だったことは、雨で楽しみにしていたびわこスカイアドベンチャーに行けなかったことです。私はアスレチックが好きなので、なくなってしまったのはとても残念でした。でも、びわこスカイアドベンチャーに行けなくてもとても楽しめたことがあります。それは、会話の「話」、平和の「和」、輪っかの「輪」の3つの「わ」を使って遊んだことです。普段、あまりクラスの女子全員で遊んだりすることがないけど、3つの「わ」で遊んだ時は、色んな人と会話をしたり、輪っかのように1つになって協力することができました。それが、とても楽しかったです。



他にも楽しかったことがあります。それはラフティングです。ラフティングをする前は、とても寒くてあまりしたくなかったけど、みんなで同時に漕いだり、水をかけたりして、寒さが吹き飛ばすくらい楽しかったです。

他には、嵐山でお土産を買いに行ったことです。1時間しかなくて、あまりゆっくり見られなかったけど、友達と京都に行ったことがなかったので楽しかったし、欲しいものも買ってよかったです。

印象に残っていることは、花火です。毎年見ている花火が、今年は見られないと思っていたのに、とても近くでたくさんの花火を見ることができてとてもうれしかったです。

今回の修学旅行は、行く場所も泊まる日数もすることも変わったし、遠い方が楽しいと思っていたけど、距離が近くなっても、やることが変わっても楽しかったので、みんなで居れば楽しくなるんだと思いました。

## 『修学旅行の思い出』

僕たちの修学旅行はこれまでとはちがう、異様な雰囲気だった。なぜなら、コロナ禍の影響で、先生や生徒、カメラマンや旅行会社の方など、すべての人が四六時中マスクで口元を覆い、食事の時には全員が同じ方向を向いて座るなどの感染予防をしながらの修学旅行だったからだ。しかし、このような制限がたくさんある中でも修学旅行は思い出に残る、とても楽しいものでした。

僕がこの旅行で1番思い出深かったことは、1日目の全体レクリエーション後の打ち上げ花火だ。事前に知らせず、サプライズの花火に、大きな歓声が上がった。もちろん僕もサプライズに驚きながら、目の前いっぱい広がる大きな七色の花火に見入っていた。打ち上げ花火を間近で見たことがなかったので、とても感動し、夜の外の寒さも忘れるほどのものだった。花火の打ち上げが終わった後、



永松先生の合図で花火を打ち上げてくださった人に大きな声でお礼をした。

花火を見た帰り道、たくさんの方が集まって僕たちの列を誘導したり、道を照らすために車が停めてあったりと、多くの人の協力によってあの素晴らしい時間が生まれ、僕たちを楽しませてくれたんだと思い、感謝の気持ちでいっぱいになった。

2日目は、保津川でのラフティング、和菓子作り体験、嵐山でのお土産選びなど、修学旅行を楽しんだ後、バスに乗って学校まで帰った。

今年の修学旅行は、行き先や日程、日数が変更になったり、台風が近づいていたので雨が続きたりと、大変なことが多かったが、みんなでコロナ対策にも取り組み、全力で楽しむことができて、最高の思い出になりました。



## 『思い出に残った修学旅行』

私が1番、1年間の中で楽しみにしていた行事が「修学旅行」でした。コロナが流行するまでは、5月頃に長野県で2泊3日という予定だったのですが、残念ながらコロナが流行してしまったため、長野県ではなく近場の滋賀県と京都に行くことになりました。

私的には、ずっと長野県に行きたかったのです。なぜならば、普段ではできない体験ができるのでとても楽しみでした。しかし、コロナのせいでなくなってしまい、気分は少し下がったままでした。

そして、とうとう修学旅行当日。1日目では、「スカイアドベンチャー」で1日を過ごす予定でした。しかし、その日は運悪く雨だったので、アスレチックはできませんでした。しかし、スタッフさんたちがいろいろと考えてくれたおかげで、とても楽しい時間を過ごすことができました。

また、その日の夜には、私が楽しみにしていたレクがありました。どの発表も想像していたものとは違って本当に面白いものばかりで、あっという間の時間でした。その後、大きくてとてもきれいな



花火を見ることができました。今年は特に1回も花火を見ることができなかったのも、興奮と感動がいっぱいでした。

そして、2日目になりました。2日目でも楽しみなことがいっぱいありました。まずは、ラフティングをしたことです。その日も大雨で、しかも風が冷たかったため、風邪をひいてしまいそうぐらいに寒かったですが、スタッフさんなどが盛り上げてくれたので、本当にずっと笑っているような時間でした。

今回の修学旅行は、ずっと笑顔でどんな時も笑いの絶え間がないような幸せでいっぱいでした。こんな修学旅行になったのは、多くの人が協力してくださったためなので、目いっぱいの感謝をしたいと思います。本当にありがとうございました。

